



ほし組だより

12月号



令和2年12月1日(火)

尚徳福祉会 井荻保育園

吹き抜ける風がますます冷たくなってきました。その一方で透き通った青空を見上げると心地よさを感じられる季節でもあります。子ども達との触れ合いを通して、感じる温もりがいつもより愛おしく感じられる今日この頃です。公園に出かけると木の葉もだいぶ落ちています。しかし子ども達にとっては最高の宝物。たくさんの葉っぱを踏みしめ、その音を楽しんだり、葉っぱをたくさん集め葉っぱの雨を楽しんだり、砂遊びでは食材にして今日も元気に遊んでいます。これからも、たくさんの自然に触れながら過ごしていきたいと思えます。

12月は今年の締めくくりの月となります。子ども達の成長を見守りながら過ごして参りたいと思います。今年度たくさんのご協力ありがとうございました。

よいお年をお迎えくださいませ。来年もどうぞよろしく願いいたします。

12月のわらい

- ・一人ひとりの健康状態に気をつけながら、冬を元気に過ごす。
- ・保育者と簡単な言葉のやりとりを楽しむ



今月のうた

- ・たきび
- ・お正月

<室内遊び>

指先を使って積み木、ブロック、パズル、ボタンはめ等指先を使って着脱への意欲に繋がるように取り入れて行きます。

<戸外遊び>

戸外ではマルチパーツを使った遊びを楽しんだり、園庭を思いきり走ったり、全身運動を楽しんでいきます。幼児組の作ったマルチパーツを見てみんなの目は憧れそのもの。お天気の良い日には散歩や公園に出かけたり探索活動を楽しみます。

<お願い>

朝晩の気温も下がり新しい洋服をご用意する季節かと思えます。今回は洋服に関するお願いです。

- ① 下着はタンクトップ、半袖(ヒートテックは皮膚が乾燥しやすいです。)
- ② Tシャツ、トレーナー をお願いいたします。

子どもたちは室温21℃~23℃の中で生活しています。

また、体温も高く熱が逃げにくい為、上下の洋服共に裏起毛のものは避けて頂きますようお願いいたします。今後寒くなりご心配かと思いますが、その点については上着で調整して頂けると、冬場でも上記の洋服が適しておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

ほし組のある一日「自分で」

保「〇〇ちゃん、食事だからお部屋に入ろう？」子「うん」と言って靴、靴下を自分で脱ぎ、着替えかごから自分の着替えを持ってきます。保育士が着替えに手をかけようとしたところ「やめて」と。「あーごめんね。」と言うと最初からやり直し。隅に行き全て自分で行いました。「できたね。すごいね」と声をかけ沢山褒めました。その子は笑顔が輝いていました。今後も「自分で」の思いに寄り添い見守っていきます。着替えした時に前と後ろが逆でも、自分でできた思いに大きく寄り添い共感しています。

また、着替えには大きな個人差もあります。一人ひとりの思いに丁寧に寄り添って積み重ねていきたいと思えます。

